



通信

HP 学校だより
R5.9.7
NO.18
文責 伊藤美佳



みんなの学校

9月2日（土）に今年度2回目のPTAの美化作業を行いました。

今回は、野場区、須美区、永野区の保護者の皆さんと高学年の子どもたち（低学年でもお手伝いしてくれた子たちもたくさんいます）、先生方で、夏休み中に伸び放題になっていた草を刈ったり、溝掃除や校舎内のトイレ掃除をしたりしました。残暑厳しい中、熱中症の心配もあり、早朝・短時間での作業でしたが、2学期の教育活動が始まる前に、学校をきれいすることができました。本当にありがとうございました。

さて、広い敷地をもつ豊坂小学校では、草刈り機での作業が絶対条件です。今回、草刈り機で多くの保護者の方が作業してくださり、本当に助かりました。その中に、「実は、今日が草刈り機デビューなんです。」と言われた方がみえました。「初めての体験で不安があったのでは？」と聞いてみると、「たくさん使っている人がいるから、わからなかったら聞けばいいかなと思ったし、草刈り機がたくさんある方がいいかなと思って。」と答えてくださいました。「わからなかったら、聞けばいい」＝「**こ**まっていると言える」、「こうした方がいいかな」＝「**れ**いせいに判断」「初めてのことでもやってみる」＝「**〇〇**してみる」（2学期の始業式で伝えたこと）、この方の言われたことは、子どもたちに伝え、大切にしたいことだったので、姿で示してくださることが心からうれしかったです。子どもたちの「あこがれ」となる存在が、地域にたくさんいてくださることに感謝するとともに、こういう考え方、行動をぜひ見習っていきたいです。



周囲を見る力と判断する力

2学期になってまだ数日ですが、登校のときの子どもたちが少し変わってきたように思います。今までは、横断歩道に立ってくれている大人の指示どおりに渡ったり、むしろ止めたくても止まらずに渡ろうとしたりしていた子どもたちでした。ところが、最近、横断歩道の手前で長く止まってくれている車があると、自分たちで判断して止まることが多くなりました。周囲を見て、どう行動するとよいかを判断できる子が少しずつ増えているのかなとうれしくなりました。

登下校を見守ってくださる地域の方々から、多くのことを学んでいるのだと実感できた瞬間でした。今後とも、豊坂っ子の安全な登下校、そして成長のためにお力をお貸しください。よろしくお願いいたします。